



今月のシーニック・バイウェイ



早吸日女神社(佐伯市蒲江西野浦)

佐伯市蒲江西野浦の早吸日女神社では、豊漁と家内安全を祈願して7月23日に大祭が開催されました。写真は、御神輿のお立ちの前で舞う千才菜爺で「西野浦夏祭りフォトコンテスト」で最優秀賞を受賞した作品です。 撮影者: 空閑 正義 様

地域資源（宝）の紹介コーナー



地域で活動する人



◆清水 聡(シミス サトシ)さん

～産地芸能人の会代表者～

以前は、大分県国際交流大使を務めジャマイカ、カンボジア、タイとの交流に尽力されるとともに、一村一品運動として「かまえグルメの会」で活躍。日豊海岸シーニック・バイウェイでは「産地芸能人の会」の代表を務めていらっしゃいます。

趣味は読者だそうで、若い頃は三島由紀夫やモーパッサンなど古今東西を問わずいろいろと読まれましたが、最近では藤沢周平の作品がお気に入りだそうです。もちろん、地元蒲江出身の芥川賞作家小野正嗣さんの作品も楽しまれているとか。今、心ひかれているのは竹下夢二の詩集だそうです。

そこはかたなく文学の香りを漂わせた清水代表。

「年齢に負けることなく気持ちだけは前向きに元気で地元のお役に立ちたい。」

と力強く語っていただきました。



清水 聡さん

産地芸能人の会とは：
蒲江地域の製品の促進販売のための
宣伝部隊。各種イベントに参加し、広
報活動に努めています。



歴史・文化・自然・景観資源



◆京塚の庚申塔群(佐伯市蒲江) 蒲江ICから車で30分

庚申塔(コウシントウ)は、庚申の夜に体内から抜け出した虫が天帝に人の罪を告げ、命を縮めることのないよう徹夜する庚申待にからんで造立されたもので、その起こりは中国の道教(ドウキョウ)の影響によるものです。

庚申塔は、像塔と文字塔に大別することができます。像塔は、一面六臂(イッメンロクビ)の青面金剛(ショウメンコンゴウ)と日月(ジツゲツ)、二鶏(ニケイ)・三猿(サンエン)を刻したものが多く、文字塔では青面金剛とか庚申塔などと記したものが多。この庚申塔群は、花崗岩が主で瀬戸内方面から海上輸送されたものであり、製作年代は、元禄(ゲンロク)時代が中心です。

これらの庚申塔は、この時代の漁民の生活もある程度潤い阪神、瀬戸内方面との交易が盛んであった証でもあります。



庚申塔群

◆のじぎく(佐伯市蒲江たかひら展望公園) 蒲江ICから車で15



のじぎく

11月の「のじぎく祭り」でのお披露目を目指して指定管理者「かまえブルーーツーリズム研究会」のもと、地元ボランティアや小学生らによる水やりなどの育成を行っています。

見頃は11月中旬です。



食



◆おばちゃんバイキング



交流会でのおばちゃんバイキング

蒲江に来たら一度は食べてみたいのが「おばちゃんバイキング」です。かまへの浦々から集まった伝統料理の数々が、一度に楽しめます。

旬なヒラマサやタイを素材にした、刺身や寿司、定番のくじゃく、すりみイナリ等々。長い歴史と共に培われ、おとなりと日々切磋琢磨することで続いてきたかまへの多彩な味わいを体験することができます。

7月21日に開催された「東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り2016」豊漁祈願・安全祈願祭後の交流会でも提供され参加者一同、蒲江の伝統料理に舌鼓を打ちながらご満悦の様子でした。

◆「ひむか本サバ 海幸！山幸！三種のイチオシ飯！」

ひむか遊パークうみウララエリアの料理人と生産者の連携のもと、うみウララの新しい食の魅力となる「ひむか本サバ 海幸！山幸！三種のイチオシ飯！」が誕生しました。

北浦町で育てられた宮崎県水産物ブランド「ひむか本サバ」を活用したこの押し飯は、北浦産のイカ、北川産の梅、北方産のタケノコが使われています。

8月に宮崎市で開催されたグルメイベントで初めてお披露目され、大変好評だったため、**改良を加え、来年の1月中旬頃、正式にお披露目予定です。お楽しみに！！**



左から「北浦産イカ」「北川産梅」「北方産筍」の「押し寿司」です！



ひむか本サバ 海幸！山幸！三種のイチオシ飯



お知らせ

◆第3回北浦杯 釣りガール エギング選手権開催

今年も「女性限定」(半数以上の女性同伴なら男性も参加OKです)の「第3回北浦杯釣りガールエギング選手権」が**11月13日(日)**延岡市北浦町宮浦漁港で開催されます。前日の11月12日(土)には道の駅北浦で「前日レセプション」も行われます。

釣り船内にもトイレが完備、渡船での陸上トイレへの案内もOKとなっております、女性の方も安心して参加頂けます！

申込期間は9月1日～10月15日までとなっております。

詳しくはひむか遊パークうみうららのHPをご覧ください。

<http://www.nobekan.jp/umiurara/>



昨年の開催案内チラシ

お知らせ

◆磯力(イソヂカラ)で やっちょっど!

「東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り2016」

7月21日(木)、「東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り2016」の豊漁祈願・安全祈願祭が、蒲江西野浦にある早吸日女(はやすひめ)神社で行われ、祭りの成功を祈りました。その後、仲川原集会所で加盟店認定証の交付式を行いました。

今年の**東九州伊勢えび海道・伊勢えび祭り**は、**9月2日から11月30日まで**行われます。



豊漁・安全祈願祭での集合写真→

シーニック・バイウェイとは:

アメリカが発祥で景観のよい(シーニック)、寄り道(バイウェイ)と言う意味です。日本では、風景街道と訳され、道を通して地域活性化や観光振興に取り組んでいる138のルートがあります。九州には14のルートがあります。

本誌では、九州風景街道の一つ「日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)」の活動や旬の地域資源等について、地域の皆さんや道路利用者の方々にご紹介するものです。

◆ 日豊海岸シーニック・バイウェイ(蒲江・北浦大漁海道)のホームページ ◆
URL: <http://nippou-kaigan.kirara.st/>



日本風景街道

旬の情報を毎月発信中 皆様からの情報提供をお待ちしております。

問い合わせ先

日豊海岸シーニック・バイウェイ研究会

〒876-0848 大分県佐伯市城下東町8-19 (佐伯市観光協会内)
tel 0972-23-1101 fax 0972-23-1146

(行政側問い合わせ先)

佐伯河川国道事務所 工務課
tel 0972-22-1880 fax 0972-23-2726

延岡河川国道事務所 調査第二課
tel 0982-31-1155 fax 0982-22-0489